

第 10 回 日本理学療法士学会プログラム

会 長 東京大学附属病院 後藤 宜久
会 期 昭和 50 年 5 月 16 日 (金) 17 日 (土)
会 場 国立教育会館虎ノ門ホール

第 1 日 5 月 16 日 (金)
(第 1 会場)

開会式 (9:00~10:00)

特別講演 (10:00~11:00)「患者治療その自然科学的側面より」東 大 津 山 直 一

一般演題「歩行分析」(11:00~11:45)

座長 兵庫リハセンター 山 下 隆 昭

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1 床反力の分析と研究 | 兵庫リハセンター ○篠 原 英 記・他 |
| 2 トレッドミル上の歩行における歩行周期に関する研究 | 伊豆通信病院 ○土 井 啓 司・他 |
| 3 歩行分析に対する一方法について | 琉球大 ○須 藤 三世士・他 |
| 4 老人性円背(第 2 報) 歩行分析について | 愛知医大 ○佐々木 伸 一・他 |

一般演題「義足」(11:45~12:30)

座長 中央鉄道病院 山 北 雅 一

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 5 切断より歩行確立まで一歩行周期よりみた大腿切断者の一症例一 | 東京医歯大 ○山 岡 道 子・他 |
| 6 義足歩行について一歩行周期による分析一 | 東京医歯大 ○岡 安 正 夫・他 |
| 7 部分的骨盤半側切断の義足とその膝継手に対する考察 | 神奈川リハセンター ○黒 川 隆・他 |
| 8 遊脚相コントロール義足の評価(空気圧シリンダーの使用経験より) | 兵庫リハセンター ○鈴 木 重 行・他 |

昼食休憩(評議員会)(12:30~13:30)

一般演題「基礎」(13:30~14:20)

座長 阪 大 武 富 由 雄

- | | |
|-----------------------------------|----------------------|
| 9 脳卒中後遺症による片マヒ患者の諸動作における酸素消費量 | 都老人研 ○岩 崎 富 子・他 |
| 10 痙性の客観的計測と評価について | 兵庫リハセンター ○大 峯 三 郎・他 |
| 11 筋電図における放電状況と筋張力の関連性について(第 1 報) | 神奈川リハセンター ○江 連 和 己・他 |
| 12 Wire 電極を活用した EMG 測定及び運動学への応用 | 都老人研 ○伊 東 元・他 |

一般演題「調査」(14:20~15:15)

座長 甲州中央温泉病院 藤 本 欽 也

- | | |
|--|-----------------------|
| 13 入院治療した腰痛症患者群の追跡調査から得た問題点 | 湯之児リハセンター ○山 口 拓 明・他 |
| 14 都市における片麻痺患者の ADL 追跡調査 | 大阪厚生年金病院 ○小 野 宏 一・他 |
| 15 在宅重度身体障害者の状態からみた退院時の患者指導 | 岡山総合福祉センター ○古 米 幸 好・他 |
| 16 老人の骨折と理学療法上の問題点(その 1) | 阪大 ○林 義 孝・他 |
| 17 特別養護老人ホームにおける利用者の身体状況と PT の役割(社会福祉法人沖縄偕生園特養の場合) | 琉球大 ○須 藤 三世士・他 |

一般演題「整形-I」(15:15~16:30) 座長 東京女子医大 山 崎 勉

- | | |
|------------------------------|-----------------|
| 18 変形性膝関節症の大腿四頭筋訓練方法一三方法の比較一 | 横浜市大 ○鈴 木 洋 子・他 |
| 19 大腿四頭筋拘縮症の理学療法 | 国立甲府病院 ○清 水 保・他 |
| 20 大腿四頭筋拘縮症に対する理学療法の検討 | 西多賀病院 ○大 東 章・他 |
| 21 大腿四頭筋短縮症に対する機能訓練プログラム | 徳島大学 ○田 中 明・他 |
| 22 大腿四頭筋短縮症術後の follow up | 阪大 ○武 富 由 雄 |

総 会 (16:30~18:00)

(第2会場)

一般演題「整形-II」(11:00~11:45)

座長 阪大 浅野 達雄

- | | | | | | | |
|----|--|-----------|----|---|-------|-----|
| 23 | 両側前腕切断者に行なった Krukenberg 手術の術後機能について | 順大 | ○浜 | 浦 | 大 | 吉・他 |
| 24 | Freeman-Swanson 型人工膝関節置換術術後訓練プログラムについて | 愛知医大 | ○古 | 川 | 良 | 三・他 |
| 25 | “実務と症例” 乳房切断術後の理学療法の実際 | 北里大学 | ○松 | 瀬 | 多計久・他 | |
| 26 | 第1足指に対する Implant Arthroplasty の理学療法の検討 | 神奈川リハセンター | ○植 | 松 | 光 | 俊・他 |

一般演題「整形-III」(11:45~12:30)

座長 名古屋市大 野々垣 嘉男

- | | | | | | |
|----|--|----------|----|---|-------|
| 27 | 肩関節周囲炎における臨床的検討 | 信原病院 | ○稻 | 垣 | 稔・他 |
| 28 | 頸腕症候群の治療訓練について | 聖マリアンナ医大 | ○丸 | 田 | 外美江・他 |
| 29 | PT における冷療法の効果について「第II報特に肩関節周囲に起因する疼痛性疾患に対して」 | 大九州労災病院 | ○林 | 泰 | 子・他 |
| 30 | 指椎間距離 | 芦屋病院 | ○今 | 井 | 至・他 |

昼食休憩 (12:30~13:30)

一般演題「中枢-I」(13:30~14:50)

座長 ゆうかり園 大内 二男

- | | | | | | |
|----|--|---------|----|---|------|
| 31 | 脳性マヒ児に対する早期治療 Vojta 法の試み | 聖ヨゼフ整肢園 | ○渡 | 辺 | 隆・他 |
| 32 | 脳性麻痺児における膝蓋骨高举と膝関節の可動性について | 福岡柏屋新光園 | ○平 | 田 | 孝子 |
| 33 | 乳幼児片マヒの検討(第1報) | 名古屋市大 | ○服 | 部 | 一男・他 |
| 34 | 小脳性失調症に対する基本的訓練の再検討「安定歩行獲得のための準備訓練として」 | 阪大 | ○小 | 林 | 紘二 |
| 35 | Parkinson 症候群患者の動作分析 | 順大 | ○新 | 保 | 松雄・他 |

クリニカルディスカッション 義足 10年のあゆみ (14:50~16:30)

司会 東京医歯大 細田 多穂

発言者 PT の立場より

PT と義肢製作者との間の問題点

義肢製作者の立場より

義肢部品製作者の立場より

医師の立場より

- | | | | | |
|-------------|---|---|----|---|
| 中央鉄道病院 | 篠 | 原 | 英 | 二 |
| 東京警察病院多摩分院 | 遠 | 藤 | 芳 | 郎 |
| 石倉義肢製作所 | 石 | 倉 | 祐 | 二 |
| 小原製作所 | 小 | 原 | 正二 | 郎 |
| 横浜市大 中央鉄道病院 | 佐 | 藤 | 和 | 男 |

第2日 5月17日(土)

(第1会場)

一般演題「教育」(9:00~9:45)

座長 リハ学院 田村 美枝子

- | | | | | | |
|----|------------------|-----------|----|---|-----|
| 36 | 臨床教育の立場から | 神奈川リハセンター | ○田 | 口 | 順子 |
| 37 | 臨床実習施設の現状報告(第1報) | 慶大 | ○藤 | 沢 | しげ子 |
| 38 | PT 養成校における教育の現状 | リハ学院 | ○楠 | 和 | 佐子 |

一般演題「管理」(9:45~10:40)

座長 東京警察病院 関川 博

- | | | | | | |
|----|--|---------|----|---|------|
| 39 | 当院リハビリテーション部の診療記録(問題志向型診療記録(P.O.S)導入1年の反省) | 聖マリアンナ大 | ○谷 | 内 | 文子・他 |
| 40 | 病院の看護部門における ADL 調査の実態(その1) | 宮城拓杏園 | ○大 | 沼 | 洋子・他 |
| 41 | 看護部門に協力を求めるための業務基準の試案(その2) | 宮城拓杏園 | ○根 | 立 | 千秋・他 |

42 慶応大学リハビリテーションセンター理学療法部門における視力障害者の業務内容に関する一経験

慶大 ○藤 沢 しげ子・他

特別講演「患者治療その社会科学的側面より」(10:40~12:05) 順大 沢 口 進

次期学会長挨拶 (12:00~12:05)

昼食休憩 (12:05~13:00)

一般演題「整形-IV」(13:00~13:50)

座長 北大 福田 修

43 大腿骨頸部骨折における宮坂式ドラフト挿入後の訓練プログラム 諏訪赤十字病院 ○大 槻 利 夫・他

44 老人における大腿骨骨折の ADL の回復 (その2) 大阪市弘済院 ○宮 地 敬・他

45 下肢骨折患者におけるストレンゲージを用いての松葉杖から1本杖への移行期の一考察

中国労災病院 ○富士本 隆 文・他

46 股関節屈曲拘縮の理学療法 国立塩原温泉病院 ○柿 田 京 子・他

一般演題「整形-V」(13:50~14:30)

座長 徳島大学 小 松 忠 雄

47 両側先天性股関節脱臼の歩行について 神奈川県リハセンター ○神 田 満・他

48 膝関節の病態と機能変化について 湯之児リハセンター ○勝 田 辰 彦・他

49 両側アキレス腱断裂の2例 興生会吉本病院 ○上 田 信 治

一般演題「中枢-II」(14:30~15:40)

座長 七沢病院 松 沢 博

50 片マヒ跛行の筋電図学的研究 慶大 ○灰 田 信 英・他

51 片マヒ跛行に対する機能的腓骨神経刺激装置の応用—片マヒ跛行の筋電図学的研究とその関連において—

慶大 ○灰 田 信 英・他

52 Positioning による筋緊張の変化 (片麻痺) 順天堂医院 ○佐 藤 恭・他

53 高血圧性脳出血の外科治療後のリハビリテーション成績と問題点について 秋田湖東病院 ○伊 藤 日出男・他

54 血管外漏出をみた脳出血症例のリハビリテーション 秋田由利組合病院 ○貴 田 正 彦・他

シンポジウム「神経生理学的アプローチ 10年の歩み」(15:40~17:30)

司会 九州リハ大 和 才 嘉 昭

発言者 プルンストロームに焦点を合わせ

都養育院 松 村 秩

ボバーステクニックに焦点を合わせ

聖母整肢園 紀 伊 克 昌

統合的な面よりみた神経生理学的アプローチ

伊藤病院 奈 良 勲

東洋医学的な立場より

東教大雑司谷分校 芹 沢 勝 助

医師の立場より

東京医歯大 竹 内 孝 仁

閉会式 (17:30~18:00)

(第2会場)

一般演題「温熱・評価その他」(9:00~9:45)

座長 東教大雑司谷分校 鈴 木 達 司

55 体表温度測定による温熱療法 兵庫医大 ○白 石 純 子・他

56 糖尿病性末梢血行障害に対する Vasculator 治療 市立川西病院 ○金 栗 洋 司・他

57 褥創に対する理学療法 (第I報) 七沢病院 ○朝 溪 清 児・他

58 慢性閉塞性肺疾患の評価 東京病院 ○溝呂木 忠

一般演題「整形-VI」(9:45~10:40)

座長 東北大学 浜 島 良 知

59 脊髄損傷の訓練ならびにそのゴールに関する一考察 (特にエネルギー代謝の面から)

松山リハ病院 ○森 中 義 広

60 脊髄損傷者の日常生活における歩行の位置づけ 国立身障センター ○鈴 木 正 彦・他

61 特発性側弯症に対する Blount の骨盤傾斜運動及び自動矯正運動の意義 (筋電図学的及びX線学的検討)

東大 ○望 月 圭 一・他
大阪市大 ○西 本 勝 夫

62 腰痛と physical fitness の関係

一般演題「映画」(13:00~14:20)

座長 愛知医大 古 川 良 三

63 アテトーゼ型脳性マヒ児のハンドリングの実際

聖母整肢園 ○内 匠 正 武・他

64 慢性関節リウマチのリハビリテーション

岡山大 ○榎 原 正 孝・他

65 重度障害者用車椅子の製作

兵庫リハセンター ○郷 田 英 機・他

一般演題「装具」(14:20~15:30)

座長 九州リハ大 島 田 智 明

66 ショパール切断者用義足の運動力学的な評価

都補装具研 ○遠 藤 文 雄・他

67 筋動力学的に負荷点を考慮せる足底板の 2,3

徳島大学 ○田 中 明・他

68 簡易電動車椅子により施設内適応を可能にした一症例 (東京コロニーでの実践から)

都心障センター ○工 藤 俊 輔

69 Double Klenzak の使用経験

塩原温泉病院 ○柿 田 謙 三・他

70 片マヒの装具「Anterior Cuff Type SLB」の試み

鹿教湯温泉病院 ○花 岡 利 安・他

71 反張膝に対する膝装具の試作とその評価

兵庫リハセンター ○山 下 隆 昭・他